

DNSに関する常識の変化 ～疑問編～

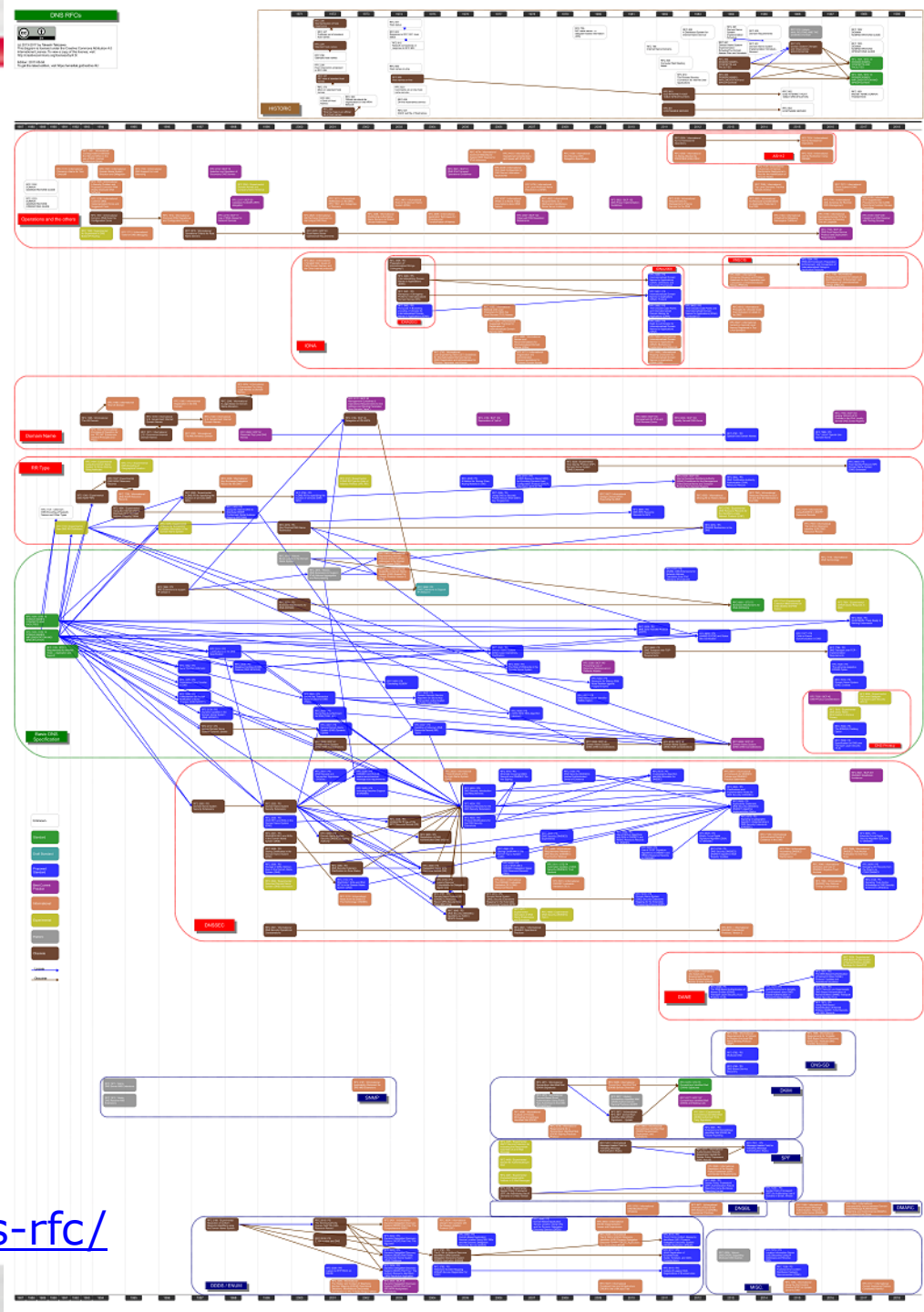
山口崇徳 (インターネットイニシアティブ)

DNSの歴史

- プロトタイプ RFC882, 883 (1983)
- 現行仕様 RFC1034, 1035 (1987)
- そして長い長い仕様拡張の歴史
 - 拡張だけでなく基本部分の変更も

DNS RFC系統図

<https://emallab.jp/dns/dns-rfc/>



SOA minimum フィールド(1)

- SOA レコードの数あるパラメータのうちのひとつ

```
iij.ad.jp.      86400 IN SOA bh0.iij.ad.jp. postmaster.iij.ad.jp. (  
    1498493404 ; serial  
    3600       ; refresh (1 hour)  
    1800       ; retry (30 minutes)  
    1209600    ; expire (2 weeks)  
    3600       ; minimum (1 hour)  
)
```

- これまで何度か意味が変わっている

SOA minimum フィールド(2)

- RFC1035 (1987)
 - そのゾーン内のレコードの最小 TTL
 - が、RFC2308 曰く「実際にこの意味で使われたことはない」
- RFC1912 (1996)
 - 「RFC1035 には最小 TTL って書いてるけど、みんなデフォルト TTL として実装してるみたいだね」
 - この RFC によって定義が変わったのではなく、現状を追認しただけ
- RFC2308 (1998)
 - ネガティブキャッシュの TTL
 - 現在の意味はこれ

変わりゆく Best Current Practices

- BCP はあくまでその当時における最善策
- 時代の変化に合わせてプロトコルの修正・拡張がおこなわれるだけでなく、運用における BCP も時代とともに廃れて historical practices になってゆく
- 本セッションは、そんな DNS の温故知新がテーマです

話者の紹介

- 藤原和典

- JPRSの技術研究部
- JANOG 11: DNS正引きの実態
- JANOG 12: ENUMの野望
- JANOG 15: ネームサーバは内部名で---from JPRS---
- JANOG 25: メールアドレスの国際化 ~ASCIIではないメールアドレスがやってくる~
- JANOG 31: メールアドレスの国際化(JANOG25からの変更点)
- JANOG 37.5: DNS-OARCワークショップ報告 (Root Zone ZSKサイズの変更)

- 山口崇徳

- IIJ で「その他」をやってる人

6. あなたの職種を教えてください。

▼

- ハードウェア技術者
- ソフトウェア技術者
- ネットワーク設計/構築
- ネットワーク運用/保守
- サーバ設計/構築
- サーバ運用/保守
- 研究開発
- システムエンジニア
- セールスエンジニア
- ウェブ制作関連
- 企業情報システム担当者
- 営業
- コンサルタント
- 教師
- 学生
- その他

ネームサーバは内部名で？

内部名と外部名

- あるドメインのネーム
サーバがそのドメインの
サブドメインなら内部名

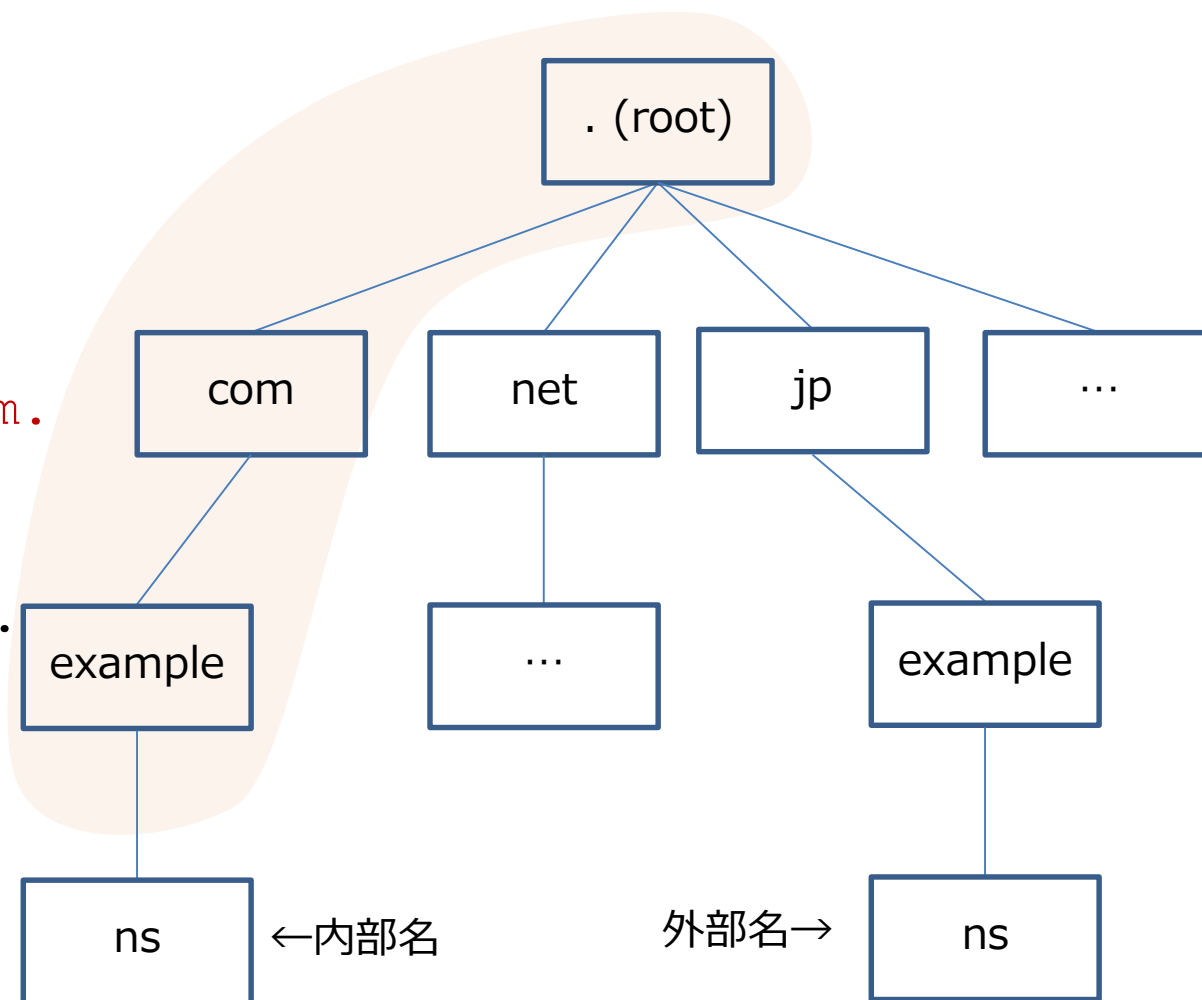
`example.com.` IN NS `ns.example.com.`

- 別ドメインならば外部名

`example.com.` IN NS `ns.example.jp.`

- 内部名の場合のみ、上位
ゾーンに glue が必要

`ns.example.com.` IN A `192.0.2.1`



ネームサーバは外部名で

- IIJ の DNS サービスでは、外部名を登録するようにマニュアルに記載
 - 他社サービスもほとんどそう
- 理由: もしサーバの IP アドレス変更が必要になったとき、
 - 外部名: 該当サーバの A/AAAA レコード変更で終わり
 - サービス提供者が1回作業すればよい
 - 内部名: 収容している顧客ドメインすべての glue 変更
 - 顧客それぞれがレジストラに変更申請しなければならない
 - 実質不可能

6. DNSサーバ情報の登録申請

ドメイン名を管理するレジストラに、以下のDNSサーバ情報の登録申請を行ってください。

- dns-b.iij.ad.jp
- dns-c.iij.ad.jp

逆引きゾーン

- 外部名で書かざるを得ない…

2.0.192.in-addr.arpa. IN NS ns.example.com.

~~2.0.192.in-addr.arpa. IN NS ns.2.0.192.in-addr.arpa.~~

- DNS の仕様上できないわけではないが、NIR/LIR/RIR が受け付けてくれないので実質不可

- なのに…

<https://www.janog.gr.jp/meeting/janog15/data/12-dns-fujiwara.pdf>

ネームサーバは内部名で

--- from JPRS---

JANOG15

2005年1月21日

株式会社日本レジストリサービス

藤原和典 <fujiwara@jprs.co.jp>

BINDキャッシュサーバの動作

<https://www.janog.gr.jp/meeting/janog15/data/12-dns-fujiwara.pdf>

- グルーがない参照が2段続くとBIND 8.2キャッシュサーバからは検索不能
 - www.bad2.co.dnslab.jp の A の検索
isp.ne.dnslab.jp, isp.ad.dnslab.jpを使い上記を再現
- BIND 8.3で修正され、引けるようになったが、時間がかかる
 - ネームサーバのアドレスがキャッシュに入ると速い
 - 二度目のクリックで読めるようなこともある
- BIND 9では問題なし、時間も短い
- 検索できたりできなかったりする名前がある場合、ネームサーバの設定を確認しましょう

ネームサーバは内部名で？

- 外部名のネームサーバはほんとにやっちゃダメなの？
- 外部名で指定しろって言ってる DNS サービスは滅ぶべきなの？
 - っていうか、サービス提供側からすると、勝手に内部名で登録してるお客さんマジ困るんですけど…

短いTTLって危険なの？

柔軟な運用

- 昨今のサービス運用で求められること
 - 可用性、柔軟性、拡張性、…
 - 必要なときに迅速にサーバ構成を変更できて当たり前
- そのためには、DNS の TTL はあまり長くしたくない
 - いまの世の中、構成変更にも丸1日かかるとかありえない
- CDN を利用する場合、CNAME の先の A/AAAA は CDN 事業者が握っていて、利用者自身で TTL を指定できない
 - で、CDN 事業者は短い TTL を設定している

```
www.example.com.      86400 IN CNAME  hoge.cdn-provider.tld.  
hoge.cdn-provider.tld.  30 IN A       192.0.2.1
```

https://www.janog.gr.jp/meeting/janog19/files/DNS_Minda.pdf

これでいいのかTTL

短いDNS TTLのリスクを考える

2007年1月26日

民田雅人

株式会社日本レジストリサービス
JANOG 19@沖縄県那覇市

誕生日攻撃による毒入れ

https://www.janog.gr.jp/meeting/janog19/files/DNS_Minda.pdf

- 各DNS RR(リソースレコード)のTTLが短いとキャッシュサーバの問合せ頻度は高くなる
 - TTLが86400秒 → 1日に**1**回 問い合わせ
 - TTLが30秒 → 1日に**2880**回 問い合わせ
- 気長に嘘のDNS応答をキャッシュサーバに送り続ければ、**そのうち**当たる
「そのうち」が**意外に短い**

Kaminsky Attack

- 従来のキャッシュポイズニングは、攻撃対象の名前がキャッシュされていないことが前提だった
 - TTLが短いほどキャッシュから消えやすい = 毒入れリスクが大きい
- 2008年、Kaminsky / Müller が攻撃対象と異なる名前を使ってポイズニングする手法を発見
 - キャッシュされていない名前は無数にある
 - TTL に関係なく攻撃できるように
- Kaminsky 以降、TTL の値に関係なく毒入れリスクは同じ
- …のはず

DNSはデータの更新に冷たい

- 「このデータは更新されたから、キャッシュに残っていても新しいのに替えてね」と伝える機能がない
- データの更新前にTTLを短くしておく必要あり
 - 緊急に更新したい場合には対応できない
- 「じゃ、TTLを常に短くしておけばいいんじゃない?」
 - 某CDNなど
- しかし、常にTTLを短くすることはリスクを伴う
 - 参考: これでいいのかTTL
— 短いDNS TTLのリスクを考える —
 - http://www.janog.gr.jp/meeting/janog19/files/DNS_Minda.pdf
 - DNSの系全体の負荷も増える
 - 権威DNSサーバー（自分の負荷）
 - キャッシュDNSサーバー（他人の負荷）

<https://www.slideshare.net/OrangeMorishita/20111029-part1dnsdis>

短い TTL って危険なの？

- Kaminsky 以後、2011年の資料でも短い TTL のリスクを肯定してるような…？
- 短い TTL ってほんとに危険なの？ やっちゃいけないの？